

令和4年度 10月号

蕨市中央6-8-25

TEL 442-2672

児童数	(名)
男子	203
女子	173
計	376

明るい子 かしこい子 たくましい子

元気がある 夢がある 楽しい学校 中央小



中央小だより

運動大好きな子の育成をめざして～身体を動かす喜びを～

校長 原田 卓治

既にご案内のとおり本校では、10月1日(土)に第69回運動会の実施を予定しております。

ところで、運動会の歴史を調べてみますと、1874年、イギリス人の英語教師の指導のもと、海軍兵学校で行われた「競闘遊戯会」が初めての日本の運動会といわれているそうです。当時は競技的なものと遊戯的なものを混ぜた18種目でした。その後、明治時代末期ごろから、各小学校で運動会が開催されるようになり、地域の住民も参加して楽しいイベントとして定着しました。

ここ数年は、新型コロナウイルス感染症対策として、昨年度に引き続き、午前中に3つのブロックに分けての開催となります。

児童・教員が共につくりあげた演技種目です。練習の成果を是非ご覧いただければと存じます。

さて、本校は令和2年度から蕨市教育委員会の研究委嘱、令和3年度から埼玉県体力課題解決研究指定を受け、体育科において「いきいきと生活し、主体的に体を動かす児童の育成」をめざして研究を推進しています。本研究をとおして、「自ら進んで運動する子」、「心も体も元気いっぱい健康な子」、「『運動』『健康』と多様な関わりができる子」、「互いに認め合い学び合う子」の4つのめざしたい児童像を掲げています。

児童がこれから更によりよい人生を送るためには、やはり「健康な体」が基本です。学校の体育科の授業をとおして、学校から離れても自らの健康に関心を持ち、自らの健康を振り返り、自らに適度な運動やふさわしい生活習慣を課していける大人に成長していくことが必要だと思います。運動は貯蓄することができません。私も高校時代迄は、必死に部活動を行っていましたが、その後はなかなか運動することがありません。その時代についていた筋肉もどんどん落ちていき、加齢に応じた病も襲ってきます。

本校を卒業する児童が、学校を離れても、「健康や運動」に強い関心を持ち、喜びを味わっていれば、生涯に渡って、誰から言われるのでもなく、自ら進んで運動に励み、必要な自制をいとわない、心も体も健全な大人へと成長してくれることを夢見ています。

「コツコツときたえた体はたからもの」